

キッコーマンの取材

- ①安全第一で製造・なので安心して使える
- ②1番の人気商品

しぼりたて生しょうゆ

鮮度を保てる特殊なボトルが無くなるほどでした



昔は船で食料を運ぶのが主流だったため川に挟まれている野田がよい場所だった



中庭にあるオブジェ

右側の物は船を表している

雨が降ると網のところが醤油の製造過程に見える。

キッコーマン本社はよく見るとなるほどと思ったり意味がわかったり、とても納得できるものがあるので、オブジェを見てください。

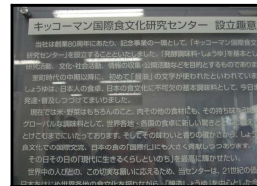
創立80周年にあたり

「キッコーマン国際食文化研究センター」を設立

「キッコーマン」の歴史

醤油の歴史

「キッコーマン」の軌跡などが刻まれている



キッコーマンの設立趣意

デザインの中心となるイメージは「かよいあうところ」です。食のよろこびと、こころとからだの健康を、のびやかでやわらかに表現しました。また、小文字を使用することで、「やさしさ・ぬくもり・親しみやすさ」を表しています。ロゴの右肩に配した六角形のマークには、革新と伝統を融合していく私たちキッコーマングループの意思が込められています。



キッコーマンの本社や工場の約半分が、野田市周辺に集中しているそうです。野田工場の敷地内には、1939年（昭和14年）に建てられた御用蔵があり、今でも空調を使わない伝統製法でしょう油を作っているそうです。1991年（平成3年）に、工場見学用の「もの知りしょう油館」が開館し、多くの人を訪れています。私たちも行ったことがあります、とても楽しい場所になっています。「亀甲萬御用蔵醤油」も販売されています。

ふだん醤油をよく使うと思いますがあまり知られていない作り方や歴史が分かります。

是非、もの知りしょう油館に足を運んでみてください！！